

指定管理者制度導入施設の運営状況（令和2年度）

1. 施設名等

施設名	大分県社会福祉介護研修センター	所在地	〒870-0161 大分市明野東3丁目4番1号
		電話番号	097-552-6888
		ホームページ	http://www.okk.or.jp

2. 指定管理者および県の所管部課（窓口）

指定管理者	名称 所在地 指定期間	社会福祉法人 大分県社会福祉協議会 大分市大津町2丁目1番4号 平成28年4月1日～平成33年3月31日	県の所管部課 (局・室)	福祉保健部 高齢者福祉課 TEL：097-506-2692
-------	-------------------	--	-----------------	----------------------------------

3. 施設の概要

設置年月日	平成5年11月12日
設置根拠	大分県社会福祉介護研修センターの設置及び管理に関する条例
設置目的	社会福祉事業に従事する者に対する研修、介護に関する研修、福祉用具の展示等を行うことにより、社会福祉事業従事者の資質の向上と県民の介護に対する理解と参加の促進を図り、もって県民の福祉の増進に資する。
事業内容	①社会福祉事業従事者を対象とする研修 ②介護に関する研修 ③高齢者及び介護者の総合相談 ④福祉人材に係る無料職業紹介 ⑤福祉機器等の展示及び情報提供 ⑥①～⑤のほか、社会福祉介護研修センターの目的を達するために必要な事業
施設内容	大ホール[200人室]、小ホール[100人室]、研修室、図書情報室、調理実習室、和室実習室、トイレ実習室、ベット実習室、入浴実習室、相談室、休憩室・食堂、福祉用具展示場、高齢者総合相談センター、福祉人材センター（福祉人材無料職業紹介所）、住宅改造モデル展示場、災害物資備蓄倉庫
使用料等	[該当なし]
閉館日	①月曜日、②国民の祝日（その日が土曜日又は日曜日にあたることを除く。） ③12月29日から翌年の1月3日までの日

4. 目標指標の達成状況

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
利用者満足度 評価レベル4.5 (5段階評価)	平成29年度	4.50	4.60	102.2%
	平成30年度	4.50	4.59	102.0%
	令和元年度	4.50	4.61	102.4%
	令和2年度	4.50	4.60	102.2%
利用者数 延べ利用者数 49,000人以上	令和元年度	49,000	49,324	100.7%
	令和2年度	49,000	24,790	50.6%

5. 施設の利用状況

利用者数(人)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成29年度	2,768	3,139	5,167	5,723	3,108	5,050	
	平成30年度	2,078	3,638	4,570	4,064	4,270	5,234	
	令和元年度	2,225	2,763	3,710	3,948	2,934	4,904	
	令和2年度	229	508	2,252	2,887	2,336	2,791	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成29年度	6,787	7,911	3,770	3,354	4,435	2,325	53,537
	平成30年度	6,359	7,074	4,265	3,075	2,842	2,056	49,525
	令和元年度	7,186	11,007	4,711	2,612	2,910	414	49,324
	令和2年度	3,896	3,315	2,115	1,743	1,478	1,240	24,790

6. 利用者満足度調査等の実施状況

利用者満足度調査	実施方法	<p>①全研修会の受講者、②福祉人材センターの来館者、③福祉用具展示場・高齢者総合相談の来館者にアンケートを実施</p> <p>アンケート内容:内容等にかかる5段階評価及び施設・職員対応等に対する意見記入</p> <p>①対象研修数:65 対象者数:13,819名 回答者数:12,399名 回収率:89.7%</p> <p>②対象者数:1,199名 回答者数:45名 回収率:3.8%</p> <p>③対象者数:1,127名 回答者数:397名 回収率:35.2%</p>
	実施結果	<p>①研修会のアンケートの評価レベルは、4.60と目標数値を上回った。</p> <p>・最高:4.95 最低:4.14 平均4.60</p> <p>・アンケート調査を分析し、受講者の要望等を次年度以降の研修の企画等に反映させてきた結果テーマ設定、講師選定ともに受講者の評価は高く、平均値は高水準で推移している。</p> <p>・意見についても、施設の整備・維持、職員の対応、研修内容、講師選定等に対し良好な評価を得ている。</p> <p>②福祉人材センター 最高:5.00 最低:4.33 平均4.90</p> <p>③福祉用具展示場・高齢者総合相談 最高:5.00 最低:4.76 平均4.90</p> <p>*月ごとの評価数値(月平均)の中で最高、最低を記載している。</p>
利用者等からの主な意見・要望・苦情		左の対応状況
音声が届かない、聞き取りにくい、資料を事前に送ってほしい等のWeb研修に対する苦情		音声に留意すること、資料は早めにメールすること、不具合はチャットで事務局への連絡をお願いするなど改善に努める
グループワークは控えてほしい、福岡からの講師は不安、もっと換気をしてほしい、この時期に研修をするのか等の感染防止に対する苦情		密にならないよう配慮、講師の体調を事前に確認、1時間毎に換気、Web研修も検討など感染防止を徹底する
研修所への往復だけでも3時間以上かかる。日田玖珠で受講できないか		地方での分散研修は講師や会場確保等に難しい面がある。Web研修等ができないか検討する
冷房が効きすぎて寒い(効かず暑い)、暖房が効かず寒いなど空調に対する苦情		こまめな温度調節に努める。膝掛けも準備している。新型コロナウイルス感染防止のため定期的に換気を行っている影響もある
新型コロナウイルス感染対策として入口にサーモグラフィーカメラを設置してはどうか。		県に要望し、R3年3月に玄関入口に設置

7. サービス向上に係る主な取組内容

サービス提供体制の強化	<p>①すべての研修会の受講者や、高齢者総合相談センター、福祉人材センター来所者にアンケート調査を実施し、また各階には「ご意見承り箱」を設置するなど、幅広く利用者の声を聞いている。利用者の意見・要望は、毎月開催する所内会議で検討し、事案に応じ対応できるものは速やかに実施するとともに、意見等に対する回答書を作成し、毎月まとめて1階階段横の掲示場所にファイルを備え付けている。</p> <p>②高齢者総合相談センターについて、認知症に関する困難事例等の相談が増加する中で、「認知症の人と家族の会大分県支部」と連携した相談体制の充実に努めたほか、隣接する住宅改造モデル展示場については、入口のドアを自動ドアに取り換え、新たな改造例を展示した。</p> <p>③受講希望の多い介護入門者研修については、研修センター(大分市)での開催に加え、県南(佐伯市)、県北(中津市)においても開催することで、地方在住の方々のニーズに応え、介護未経験者などの多様な人材の参入促進を図った。また、介護の仕事に関心のある方などが、勤務終了後等に参加しやすいよう、夕方から夜間にかけて、大分駅近くの施設でセミナーを開催した。</p> <p>④求職者の求職活動の参考資料として、「福祉の仕事・資格ガイドブック」を作成・配布した。また研修センターHPIに特設サイトを設置し、サイト参加事業所と面談希望者をオンラインによりマッチングするサービスを実施した。</p> <p>⑤これまでも要望の多いトイレについては、すべて洋式・ウォシュレットに改修し、手洗い器機を自動ハンドソープに置き換えるとともに、化粧室の水道の蛇口を非接触タイプに改修した。また展示場のクロスで雨漏りにより汚れが目立った部分を張替え、清潔感を高めた。</p>
-------------	---

イベント等の充実	① 福祉のしごと就職フェア(夏・春): 中止
	② センターまつり&げんきフェアー2020: 中止
	③ ノーリフティングケアマネジメント研修の開催[6月10日(水)] 介護する側・される側双方において、安全で安心なノーリフティングケア(持ち上げない・抱えない・引きずらないケア)の普及をサポートし、職員の離職防止・定着促進や生産性の向上を図る。 講演 管理者等のトップの意識改革、ノーリフティングケアの導入手順について 講師 一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク 代表理事 下元 佳子 参加者数 102名

8. 管理に係る収支の状況

(単位: 千円)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
収入額(A)		209,344	204,812	209,895	197,566
内訳	県からの委託料	152,528	152,458	153,926	155,266
	利用料金(別途委託等)	43,565	38,071	47,463	37,729
	事業収入(大分市等)	354	354	204	204
	自主事業収入(資料代)	9,099	8,909	8,302	4,367
	その他(繰入金)	3,798	5,020	0	0
支出額(B)		209,344	204,812	209,895	197,566
内訳	人件費	106,245	104,030	103,711	101,152
	維持管理費	31,392	31,814	33,538	31,408
	事業費(指定管理)	34,696	34,404	35,947	35,024
	自主事業費(別途委託)	37,011	34,564	36,699	29,982
収支差額(A-B)		0	0	0	0

9. 施設使用料等の収入状況

利用料金(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成29年度							
	平成30年度							
	令和元年度							
	令和2年度							
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成29年度							0
	平成30年度							0
	令和元年度							0
	令和2年度							0

10. 指定管理者の管理体制

施設管理体制	<p> 所長 — 副所長（嘱託） （プロパー） </p> <ul style="list-style-type: none"> { <ul style="list-style-type: none"> 総務・人材部長（兼副所長） 部員 11（プロパー2 嘱託8 臨時1） 介護研修・総合相談部長 （プロパー） 部員 7（嘱託6 業務援助1） 社会福祉研修部長（嘱託） 部員 6（プロパー3 嘱託2 臨時1） 							
	職員数 (R2.4.1)	正規職員	パート	嘱託	他社から派遣	臨時職員	その他	
	7		18	1	2			28

11. 適正な管理運営に係る主な取組内容

職員の資質・能力の向上	<p>① OJTにより、職員の接遇向上に努めた。</p> <p>② 研修講師との打合せ会議、研修企画協議など、職員の研修企画力向上に努めた。</p> <p>③ 学会・関係機関等が開催する専門研修へ積極的に参加し、専門知識及びスキルを深めた。</p> <p>（Webによる参加）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉人材情報システム研修会（Web研修） ・福祉人材センター業務・法令研修会（Web研修） ・全国福祉人材センター全国連絡会議（Web会議） ・九州ブロック福祉人材・社会福祉研修実施機関連絡会議（熊本市：書面協議） ・全国福祉用具相談・研修機関協議会（Web会議） ・全国介護支援専門員研修向上会議（Web会議） ・高齢者疑似体験インストラクター養成研修会（Web研修） ・医療関連機器ニーズ発表会（Web研修） ・地域医療フォーラムin宮崎（Web研修） <p>（開催地参加）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おむつフitter3級研修（京都市） ・福祉用具専門相談員指定講習会（大分市）
防災に関する研修・訓練	<p>① 年度当初に、「施設管理マニュアル」・「事故等対応マニュアル」・「ウィルス感染症マニュアル」の周知徹底を図るための職員研修を実施するとともに、平常時からの危機管理意識の保持に努めた。</p> <p>② 消防計画を職員に周知し、自衛消防隊設置時の各自の任務を確認するとともに、総合消防訓練（年1回）を開催し、緊急の際には、全職員が適切な対応ができる体制とした。</p> <p>③ 県社協、研修センターの所属長で構成する部所長会議で災害発生時の行動や災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの内容を確認するとともに、被災地（日田、熊本）へ職員を派遣した。</p>
安全対策等	<p>① 危険物の保管箇所については、施錠による厳重な管理を行うとともに、防犯・環境美化のため、日常的な館内の見回りを行った。</p> <p>② 危険箇所の早期発見のため、施設や設備等の日常点検を行うとともに、破損や故障箇所等について速やかに修繕を行った。特に実習に使用する備品については、実習前点検も行い、事故の未然防止に努めた。</p> <p>③ エレベーター、自動ドア等の施設設備については、専門業者による定期保守点検を行った。</p> <p>④ 非常用扉の開閉がよりスムーズになるよう、扉の改修を行った。</p>